



公益社団法人
福島相双復興推進機構
(福島相双復興官民合同チーム)

資料8

福島相双復興官民合同チームの取組

2025年5月30日

公益社団法人福島相双復興推進機構

官民合同チームの取組

- 2015年の創設以降、**被災事業者の事業再開や営農再開の支援**に加え、相双地域の復興状況の変化に対応し、**自治体と連携したまちづくり支援や交流人口・関係人口拡大、産業創出、水産仲買・加工業等関係の支援**に取組内容を拡充。
- 2025年4月までに、**約5,900者の事業者・約2,800者の農業者**を個別訪問するなど、事業者や自治体との関係性・ネットワークを積み重ね、**「地域の稼ぎ」・「日々の暮らし」・「担い手の拡大」**に取り組んできた。引き続き、福島イノベーション・コースト構想や、改定青写真を踏まえ、相双地域の復興に向けて貢献していく。



福島イノベーション・コースト構想に関連する取組例

- 構想の重点分野であるドローンにより、相双地域の課題解決・事業効率化を実現するため、海岸線を含めたドローン航路の構築に向けた体制作り、需要開拓・集約等を支援。
- 地元ものづくり企業の受注力向上、製造産業基盤の強化のため、地元ものづくり企業の共同受注体「相双テクノネットワーク」の組成に向けた仕組みづくりを支援。

🚁 海岸線でのドローン活用イメージ



⚙️ 「相双テクノネットワーク」



- 2025年4月「相双テクノネットワーク」設立。
15社が参加。
- 問合せ・発注案件をコーディネーターが参加企業に共有、案件ごとに幹事企業を中心としたチームを組成し、共同で受注、設計・製造を行う。
- 設計～加工～組立までの一貫対応、試作・少量生産から量産までの対応が強み。

(参考) 福島相双復興官民合同チームの取組内容

事業者支援

事業・なりわいの再生に向けた伴走支援

- ▶ 個別訪問を通じて事業者の課題・支援ニーズを把握し、事業計画策定、販路開拓、人材確保など、課題解決に伴走

進出事業者と地元事業者のマッチングなど被災地域のなりわい再生に向けた支援

【進出事業者と地元事業者とのマッチング、定着支援】

進出事業者

地元事業者



ジョワイストアナミ
(浪江町)



今野畜産

丸上青果

さらなるサプライチェーン構築・定着の拡大を目指す

商工会・商工会議所との連携強化

- ▶ 商工会等幹部との意見交換会を実施し、連携を強化

<商工会等の声>

- ✓ 立地増加の一方、人手不足が深刻化
- ✓ 進出・創業事業者が定着しない
- ✓ 後継者不在による廃業が増加 等

広域まちづくり支援

住民参加型のまちづくりや観光戦略の策定など各自治体の状況に応じたきめ細かな支援

- ▶ より魅力あるまちづくりの実現に向け、相双機構では住民参加型のワークショップを主催し、各市町村の総合計画等との連携・反映を目指す

- ・富岡町(2023年度から)
- ・南相馬市小高区(2024年10月から)

- ▶ 各自治体に専門家を派遣して支援

- ・「葛尾村観光戦略プラン」策定支援
- ・富岡町、大熊町、双葉町、浪江町における広報戦略策定支援 等



2025年3月に
葛尾村観光戦略プランを発表

社会人、大学生などまちづくりのカギを握る関係人口拡大に向けた取組

【副業を通じた起業家創出プログラム】

- ◆ 12市町村内の事業者と副業で関わりながら、自身のやりたいことやビジネスアイデアを磨き、形にする『実践型』の起業家創出プログラムを実施



活動報告
(2025年3月、双葉町)

【F12FLYプロジェクト】

- ◆ 12市町村のキーパーソンが抱える課題に対し、首都圏の大学生がフィールドワーク等で協働し、深い関わりを構築(2024年8月～富岡町、川内村、飯舘村 他)



フィールドワーク
(川内村)

ナチュラディスティル 大島氏

(参考) 福島相双復興官民合同チームの取組内容

営農再開支援

地域計画策定を軸とする農地集積・集約、担い手となる外部法人参入支援

➤ 担い手の明確化と農地の集積・集約を進めるため、自治体が推進する「地域計画」の策定支援

＜地域計画策定の進捗状況（重点地区6市町村※）＞

策定予定地区：55地区（協議中：20地区、完了：31地区）

※南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、飯舘村

➤ 担い手確保に向けた外部法人参入支援

＜外部法人参入支援実績＞

- ✓ 参入相談、現地案内等 20者
- ✓ 市町村との調整等 6者
- ✓ 規模拡大（農地集積）等 12者



(株)耕福(ブロッコリー)

新商品の開発・ブランディング支援

➤ さつまいもブランド「いがりのおいも」（楡葉町）から、2024年3月に新商品を販売開始。商品開発、ブランドロゴ作成等を支援



※左から「お芋チョコレート」「さつまいもシャーベット」「お芋ようかん」

水産仲買・加工業等への支援

「常磐もの」の国内外での認知度向上や販路開拓に向けた支援

➤ 県漁連・相双漁協とタイアップした漁業を応援する取組
 ・首都圏を中心に販売会を開催（累計44日間 約950万円の売上）
 ・シンガポール市場をターゲットに、商談会参加に向けた支援実施



小名浜海星高校の生徒による販売実習
東京都大丸百貨店 10月

金子市長もPR
栃木県佐野市の道の駅 11月

天皇誕生日レセプションへの出展
シンガポール 2月

2024年度販促イベント実績一覧

首長トップセールス

		開催場所
5月	栃木	① サシバの里(道の駅)
	栃木	② 湯の香しおばら(道の駅)
	東京	③ 上野駅(駅ナカ)
8月	福島	④ うすい百貨店(百貨店)
	大阪	⑤ 堺まるパーク(テーマパーク)
9月	埼玉	⑥ 大宮駅(駅ナカ)
10月	福島	⑦ ビッグパレットふくしま(テーマパーク)
	東京	⑧ 大丸東京(百貨店)
11月	福島	⑨ うすい百貨店(百貨店)
	宮城	⑩ 仙台サンモール一番町商店街(商店街)
12月	栃木	⑪ どんなかたため(道の駅)
	兵庫	⑫ 南あわじ(産直市場)
1月	海外	⑬ JRCafé (cafe)
	東京	⑭ 豊洲市場(市場)
2月	海外	⑮ 天皇誕生日レセプション(ホテル)
	東京	⑯ 松坂屋上野店(百貨店)
3月	千葉	⑰ イトーヨーカ堂幕張(スーパー)
	埼玉	⑱ 大宮駅(駅ナカ)
	海外	⑲ Reginaa(越境EC)